

症例集 - 奥歯 セレッククラウン（詰め物）

治療前



治療後



年齢・性別	40代、女性	
主訴	全体治療したい。	
治療法	セレッククラウン治療	
治療期間	被せ物の型取り→約1週間→試し合せ→約1週間→装着 来院回数：最低3回	
治療の説明	虫歯や怪我で欠けた歯をセラミックの材料で治療する方法です。 天然の歯の色に近づけられる、金属を使用しないので、体への害が少ない、表面がつややかで、歯垢がつくにくいなどのメリットがあります。 表面に着色しにくい。	
治療のリスク	歯を削る必要があり、神経を取ることもあります。 陶材のため欠ける、破損する恐れがあります。	
	メリット	主なデメリット・副作用
	<ul style="list-style-type: none"> ・透明感がある ・自然の歯の形態に近い ・変色がない ・適合が良い ・アレルギーが少ない ・機械で作るので比較的安価 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属に比べ、欠ける可能性がある ・費用がかかる
治療費用	65,000 円（税込）	